

8 Prinsip dasar urutan penulisan kanji : 筆順の原則

- * **大原則 1** : 上から下へ、つまり 横画と縦画が交差する場合、ほとんどが横画を先に書く。
 - (1) 上の点画から 例 : 言、寒
 - (2) 上の部分から 例 : 喜、春

- * **大原則 2** : 左から右へ つまり 横画と縦画が交差したときは、次の場合に限って横画をあとに書く。
 - (1) 左の点画から 例 : 州、洗
 - (2) 左の部分から 例 : 校、末
 - 三つの部分の左から書く 例 : 湖

- * **大原則 3** : 中がさき、つまり 中と左右があって、左右が一、二画の場合は、中をさきに書く。
 - 例 : 光、水

- * **大原則 4** : 外側がさき、つまり くにがまえのように、囲む形を取るものは先に書く。
 - 例 : 国、月

- * **大原則 5** : 左払いがさき、つまり 左はライト右払いとが交差する場合は、左払いをさきに書く。
 - 例 : 文、金

- * **大原則 6** : つらぬく縦画は最後、つまり 字の全体をつらぬく縦画は最後に書く。
 - 例 : 車、書

- * **大原則 7** : つらぬく横書くは最後に書く、つまり 字の全体をつらぬく横画は最後に書く。
 - 例 : 安

- * **大原則 8** : 横画と左払いが二つ部分が注意しなければなりません。
 - つまり、(1) 横画が長く左払いが短い字では、左払いがさき。
 - 例 : 右 布 希
 - (2) 横画が短く左払いが長い字では、横画がさき。
 - 例 : 友 存 在